



新年あけましておめでとうございます。

今年は「平和」か「戦争」か究極の選択の年。行動の輪を広げましょう！

2006年、憲法9条の会つくばは、8日カピオで行われた「つくば市成人のつどい」、翌9日クレオ前とアルス前での署名行動・憲法連続講座「自民党新憲法案」を読む」第1回でスタートを切りました。折しも次々と労働組合の旗開きが開かれ、憲法9条の会つくばからは代表が手分けをして挨拶に伺いました。

日本を「戦争をする国に」という勢力との綱引きは楽観を許しません。今年も、「輝け！憲法・守ろういのち」を掲げ、運動を進めてまいりましょう。

定例世話人会と学習会、憲法連続講座、街頭署名についてお知らせします。

憲法連続講座「自民党新憲法案」を読む 全4会 講師 緒方章宏さん(日本体育大学憲法学)

- 第1回:最近の憲法をめぐる動向から探る憲法改正問題 1/9(月)14時~ 竹園公民館
- 第2回:前文と9条:国の在り方と平和問題 2/19(日)13時30分~ 並木公民館
- 第3回:人権の条項について 3/5(日)14時~ 竹園公民館
- 第4回の場所などは未定

定例世話人会と小学習会・他

- 1/15(日) 世話人会10時~学習会 11時30分~12時30分 憲法と教育基本法:なぜ教育基本法を変えるのか?
- 2/19(日) 世話人会15時30分~17時 第2回憲法連続講座 13時30分~
- 3/19(日) 世話人会・学習会 内容「憲法と自衛隊:百里基地の現状と米軍訓練機共同使用反対運動」
- 4/16(日) 学習会「憲法と日の丸:君が代 学校現場では」 東京都で行動している教員から

1周年記念 大講演会 10月

街頭宣伝署名集め 毎月第1日曜日 12時~ 今後の予定:2/12、3/5、4/2

当面つくば市アルス前、クレオペデストリアンデッキ ミニチラシ、風船、メガホン宣伝など企画・学習、賛同人、署名、地域・分野・グループ・ユース、広報・IT、会計、連絡・調整事務担当の各部会が相互に連携しあって活動をはじめています。各担当部会への参加を呼びかけています。

コンテンツ

特集 通常国会の情勢 9条の会事務局
 在日米軍再編と百里基地への米軍機F15の訓練移転 川村 俊夫
 憲法9条の会つくばの活動 茨城県平和委員会代表理事 湯浅 康子
 PEACE EGG (ユースのコーナー) 連絡調整事務担当 松原 日出夫

1月15日現在
 賛同人 429人
 署名 302筆
 (・・・)v



イラスト:Hikaru.K 14才



PEACE・EGGは10代20代の若者が平和を希ってくるイラストコーナーです。作品募集しています。

1月20日に始まる通常国会は、憲法9条をめぐる攻防が、さらに激しさを増すと考えられます。

「9条の会」事務局 川村 俊夫

昨年10月29日、日米の外交・防衛のトップで構成する日米安保協議委員会が、「米軍再編」に関する合意文書を発表しました。基地の共同使用や情報の共有などをすすめる、統一した司令部のもとに、米軍が世界のどこで戦争を開始しても、自衛隊がその支援を行っていく内容です。しかし、アメリカのアーミテージ前国防副長官は、合意を歓迎しつつも、「だが課題が残っている。それは日本がどのような地球規模の役割を果たすかである。あえて言えば、その決断には日本の憲法第9条の問題がかかっている」と12月4日、読売(1)と重ねて憲法9条の改定を迫りました。たんなる支援にとどまらず、米軍と一体となって戦えるようになれ、と口を付けています。

「米米合意を移行に移す」とは、9条の破壊をさらに深刻にするだけでなく、米軍基地を抱える地域住民に重荷を負わせることとなります。基地再編の対象となつた12都道府県43市町村のうち、協力を約束したのは、まもなく石原東京都知事だけで、保守系の首長からも猛反発がおこり、自治体ぐるみの反対運動が全国でまきおこっています。靖国参拝でのアジアの批判は、ほのけ、アメリカだけに目を向けて日本の平和と国民の安全を脅かしている小泉内閣の姿勢は、国会論戦の大きな焦点とならざるをえません。

さらに昨年12月、衆院憲法調査特別委員会の自民・民主、公明3党の理事は、通常国会で国民投票法案を提出するとして合意しています。それが、昨年発表された自民党「新憲法草案」、民主党「憲法提言」に見られるように、9条改定のためのものであるとは明らかです。しかし、昨年5月から6月にかけてフランス、オランダで行われたEU憲法批准の国民投票を視察した衆院憲法調査会の中山太郎会長は、「国民投票が怖くない」と語りしています。西国でも、与党や主要野党がEU憲法に賛成していたにもかかわらず、国民投票では「ノー」の判定が下されたからです。しかも日本においては、憲法9条について、改定に賛成30%、反対62%(毎日)と、反対の世論が多数

- 今国会で審議が予想される議案
- (1) 国民投票法案
 - (2) 教育基本法の改定
 - (3) 刑法の改定(共謀法を含める)
 - (4) 米軍再編に関する最終報告
 - (5) 皇室典範の改定

